

東日本大震災 消防署所の活動及び被害状況に係る調査票  
(死者・行方不明者が発生した太平洋に面した消防本部を対象)

調査日：平成23年 4月13日

消防本部名	亶理地区行政事務組合消防本部	構成職員数	73人(平成21年版消防便覧)
構成市町村	亶理町、山元町	構成署所数	1消防署1分署
調査署所名	消防本部・亶理消防署	庁舎職員数	

調査対象の消防署所位置



○庁舎全景

庁舎の全景 1



消防本部は亶理町市街中心にあり、国道6号に面する

庁舎の全景 2



庁舎シャッターは閉められ、前面に車両が停車していた  
指揮車は札幌市、救急車は愛知県隊の車両。

庁舎の全景写真 3



亘理消防署には、緊急消防援助隊として愛知県及び札幌市の部隊が来ていた。

庁舎の全景写真 4



名古屋市消防局の燃料補給車

○庁舎周辺の様子

庁舎周辺の写真 1



国道 6 号線、相馬方向を望む。付近に津波の痕跡無し

庁舎周辺の写真 2



国道 6 号線、仙台方向を望む。

庁舎周辺の写真 3



庁舎脇から海方向、数キロ先の海岸付近に津波による被災地が広がる

○活動の様子

活動の様子 1



荒浜地区、緊急消防援助隊(愛知県隊)の車両

活動の様子 2



荒浜地区、緊急消防援助隊1隊と地元職員1名の構成で、行方不明者捜索を行っていた

○周辺の被害の様子

周辺の被害の様子 1



消防庁舎近くの町役場庁舎、地震により使用不能

周辺の被害の様子 2



町役場脇では仮設庁舎で事務が行われている

周辺の被害の様子 3



荒浜地区、阿武隈川河口にあたり津波被害が甚大

周辺の被害の様子 4



荒浜地区、打ち上げられた船を撤去する作業

周辺の被害の様子 5



荒浜地区、亶理温泉「鳥の海」も被災し使用不能に

周辺の被害の様子 6



荒浜地区、防潮堤・防波堤も津波により壊滅した

周辺の被害の様子 7



長瀬地区：広い範囲で浸水している

周辺の被害の様子 8



長瀬地区：壊れたビニールハウス

以上